

宮下病院機能検討について

基本的な考え方

宮下病院の施設は、老朽化（築50年）しており、建替えが必要になっていることから、建替えを前提に、地域で果たすべき機能について、次の視点を踏まえて検討する。

- 民間病院の進出がないべき地で、救急・時間外医療など必要な医療提供体制を確保するため、地域に公的な医療機関が必要である。【公共性】
- 政策医療を提供する医療機関ではあるが、健全経営の視点に立ち、診療圏の将来的な需要や必要性等を考慮した適切な機能・規模である必要がある。【経済性】

検討項目

1 医療的機能

- ① どのような医療が求められるか？
- ② どのような病床（機能・規模）が求められるか？
- ③ 在宅医療にどのような取組が求められるか？
- ④ 予防医療にどのような取組が求められるか？

2 保健福祉的機能

- ① 地域包括ケアシステムの構築に医療機関として果たすべき役割は？
- ② 健康増進対策に医療機関としてどのような取組が可能か？

3 病院経営等

- ① 医師、医療スタッフの安定的な確保にどのような取組が必要か？
- ② 持続可能な経営にはどのような視点が必要か？
- ③ 建替えにはどのような視点が必要か？
- ④ 地域づくりに医療機関としてどのように参画していくか？